

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 24 年 11 月 1 日 (2012.11.1)

【公開番号】特開 2008-154450 (P2008-154450A)

【公開日】平成 20 年 7 月 3 日 (2008.7.3)

【年通号数】公開・登録公報 2008-026

【出願番号】特願 2007-319049 (P2007-319049)

【国際特許分類】

H 0 2 P 9/04 (2006.01)

H 0 2 J 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 2 P 9/04 N

H 0 2 J 1/00 3 0 4 G

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 9 月 13 日 (2012.9.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 電気バスに電氣的に結合された少なくとも 1 つの第 1 電気パワーエレクトロニクス装置と、

第 2 電気バスに電氣的に結合された少なくとも 1 つの第 2 電気パワーエレクトロニクス装置と、

前記第 1 電気バスおよび前記第 2 電気バスに直列に電氣的に結合された少なくとも 1 つの多相開放巻線発電機 (102、402、802) と

を含む配電系統 (100、401、501、701、801)。

【請求項 2】

前記開放巻線発電機 (102、402、802) が、回転子と、

前記回転子の少なくとも一部の回りに延びる固定子 (104) であって、前記固定子が、少なくとも 1 つの巻線 (106、108、110) を含み、前記少なくとも 1 つの巻線が、前記第 1 バスに結合された第 1 電気端子 (119、121、123) と、前記第 2 バスに結合された第 2 電気端子 (149、151、153) とを含む、固定子 (104) とを含む、請求項 1 記載の配電系統 (100、401、501、701、801)。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの巻線 (106、108、110) が、前記第 1 バスおよび前記第 2 バスが実質的に電氣的に同期化されるように前記第 1 バスおよび前記第 2 バスに電氣的に結合された複数の電氣的に独立の巻線を含む、請求項 2 記載の配電系統 (100、401、501、701、801)。

【請求項 4】

前記開放巻線発電機 (102、402、802) が、前記第 1 バス上で第 1 電圧を誘導し、前記第 2 バス上で第 2 電圧を誘導するように構成され、前記第 1 電圧と前記第 2 電圧との合計が、前記開放巻線発電機の総電圧出力とほぼ等しい、請求項 1 記載の配電系統 (100、401、501、701、801)。

【請求項 5】

前記第 1 電圧が、前記第 2 電圧より低い、請求項 4 記載の配電系統（100、401、501、701、801）。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つの第 1 および第 2 の電気パワーエレクトロニクス装置のそれぞれが、前記第 1 電圧および前記第 2 電圧を制御するように構成された複数の変換器（646）を含み、前記複数の変換器が、少なくとも 1 つのスイッチ素子を含む、請求項 1 記載の配電系統（100、401、501、701、801）。

【請求項 7】

前記複数の変換器（646）が、複数の直流（DC）バス（162、432、462、532、632、732、832）に電氣的に結合され、前記複数の変換器が、前記複数の DC バス上の電圧を制御するように構成される、請求項 6 記載の配電系統（100、401、501、701、801）。

【請求項 8】

少なくとも 1 つの電気推進電動機（476、576、676、776、876）と、前記少なくとも 1 つの電気推進電動機に電氣的に結合された配電系統（100、401、501、701、801）であって、第 1 電気バスに電氣的に結合された少なくとも 1 つの第 1 電気パワーエレクトロニクス装置と、第 2 電気バスに電氣的に結合された少なくとも 1 つの第 2 電気パワーエレクトロニクス装置と、前記第 1 電気バスおよび前記第 2 電気バスに直列に電氣的に結合された少なくとも 1 つの多相開放巻線発電機（102、402、802）とを含む配電系統（100、401、501、701、801）とを含む船（400）。

【請求項 9】

前記開放巻線発電機（102、402、802）が、回転子と、前記回転子の少なくとも一部の回りに延びる固定子（104）であって、前記固定子が、少なくとも 1 つの巻線（106、108、110）を含み、前記少なくとも 1 つの巻線が、前記第 1 バスに結合された第 1 電気端子（119、121、123）と、前記第 2 バスに結合された第 2 電気端子（149、151、153）とを含む、固定子（104）とを含む、請求項 8 記載の船（400）。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つの巻線（106、108、110）が、前記第 1 バスおよび前記第 2 が実質的に電氣的に同期化されるように前記第 1 バスおよび前記第 2 バスに電氣的に結合された複数の電氣的に独立の巻線を含む、請求項 8 記載の船（400）。